

7月の保育のねらい 照育(おそだて)

- ・いつもかわいがっていただく子は、幸福であることを知る。
- ・どんな人も、どんなものも、仏様のおかげを受けていることを知る。
- ・ものはどうして育つのか、よく観たり考えたりする。
- ・先生やお母さんになんでも話す。

ふじ・さくら・たんぽぽ組

- ・友達と一緒に水遊びやプール遊びを意欲的に楽しむ。

ひまわり・れんげ組

- ・保育士や友達と一緒に水遊びを楽しむ。



<行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
					1 布団持ち帰り	2
3	4	5 身体測定 (れんげ)	6 七夕の集い 身体測定 (ひまわり)	7 七夕送り 身体測定 (ふじ・さくら ・たんぽぽ)	8 おたのしみ会 (ふじ・さくら) 愛情弁当 布団持ち帰り	9 草取り 午前8:00~ (雨天の場合 23日)
10	11	12 避難訓練	13	14	15 布団持ち帰り	16
17	18 海の日	19 集金袋持ち帰り	20 絵本デー (たんぽぽ・ひまわり)	21	22 布団持ち帰り	23 草取り 予備日
24	25	26	27 集金引き落とし	28 誕生会	29 布団持ち帰り	30 納涼祭

31

七夕の準備…笹竹をお遊戯場と玄関に設置しました。子ども達は、はさみを使ったりのりで貼ったりシールを貼ったり体験しながら笹飾りを作り始めています。持ち帰りする短冊も『どんな願いがいい?』等お家の人と会話を楽しみながら作って行って欲しいなと思います。《七夕送り》でみんなの願いが天まで届くといいですね。



給食献立表 7月分

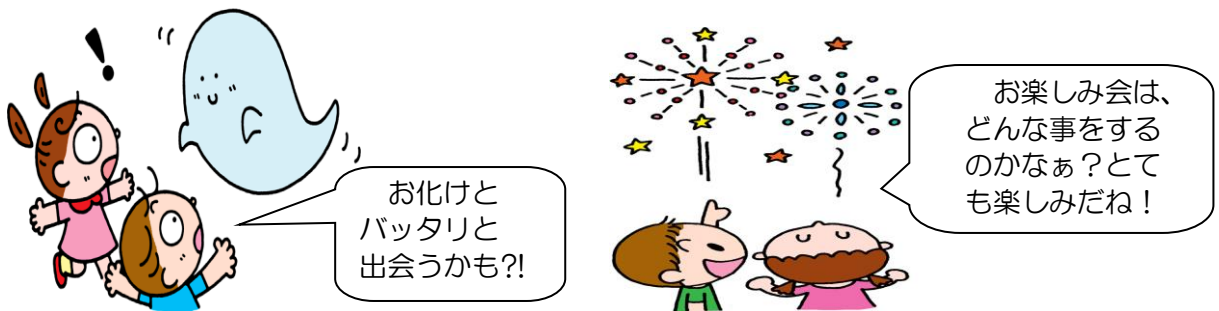
1日 (金)	コンソメスープ 枝豆シューマイ 焼き鯖の酢の物 パイン缶
4日 (月)	キスの天ぷら 酢豚風煮 スパゲティーサラダ
5日 (火)	ハムステーキ ひじきの炒り煮 カニカマ野菜サラダ
6日 (水)	鶏の唐揚げ 焼うどん 胡瓜とわかめのツナサラダ
7日 (木)	星形ハンバーグ オランダ煮 レタスとトマトのサラダ みかん缶
8日 (金)	愛情弁当 誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。
11日 (月)	ミニミンチカツ 五目青豆煮 春雨の酢の物
12日 (火)	白身魚の竜田揚げ 小松菜煮びたし ポテトサラダ
13日 (水)	鶏肉のチーズパン粉焼き ベーコンもやし炒め キャベツのごま酢和え
14日 (木)	豆腐ナゲット 五目金平 マカロニ玉子サラダ
15日 (金)	そうめん汁 フランクフルト コロコロサラダ
19日 (火)	いかの天ぷら れんこん金平 中華風酢の物
20日 (水)	カレーコロケ チンゲン菜炒め 棒々鶏サラダ
21日 (木)	豚肉の生姜焼き しらたき炒め ツナ野菜サラダ
22日 (金)	ブロッコリーのポタージュ 玉子焼き うざく
25日 (月)	春巻 マーボー茄子 わかめの酢の物 黄桃缶
26日 (火)	鶏の照り焼き インディアンポテト マロニーサラダ
27日 (水)	鮭のコーンマヨ焼き 夏野菜玉子とじ ゆで豚と野菜のサラダ
28日 (木)	冷やし中華 肉ギョーザ ごぼうサラダ ゼリー
29日 (金)	蓮根の挟み揚げ 中華野菜炒め 青豆サラダ

- * 28日は誕生会です。冷やし中華を作りますので、主食は要りません。
- * 行事食の日を含め、お箸とコップは毎日お持ちください。
- * 材料納入等、都合により献立を変更することがあります。

湿度の高い、暑い日が続きます。暑くなるとのどごしの良い冷たいものやアイス、ジュースなどを取りがちですが、冷たいものを取りすぎると胃に負担がかかり、食欲をなくしてしまう原因にもなります。夏が旬の野菜、きゅうり、トマト、ピーマン、なすなどには水分がたっぷり含まれているので暑さでのぼせた体を冷やす働きがあり、ビタミン類が豊富で、暑さで弱る胃を刺激し消化を助けます。夏野菜を上手に取り入れ、暑い夏を乗り切りましょう。

<お知らせ>

- 7月から、天候を見てプール遊びを始めたいと思います。気温の低い日はプール遊びはしませんが、体調の悪い日は、担任に連絡してください。毎朝、健康観察カードに体温と・プール〇(入る)・×(入らない)を記入してください。記入されていない時・体調が悪い時・感染症が疑われる時は、プール活動をお休みさせていただきます。爪も忘れずに切ってあげてください。
- 8日(金)に、ふじ・さくら組は当園にておたのしみ会を行います。
ふじ・さくら組共に午後 8:30にお迎えをお願いします。
- 【ふじ組より】11日(月)より午睡を行います(夏場はプール活動で疲れる為)ので、敷布団とタオルケットを持って来てください。



<お願い>

- 七夕の短冊を持ち帰りますので、お家の人と一緒に願い事(名前も記入して)を書いて、持って来てください。
- 汗をかいたりプール遊びなどで着替えることが多くなります。洋服・下着など、持ち物にはすべて名前を記入して持って来てください。
- プール遊びが始まりますので、サンダルを履いての登園でも結構です。サンダルはスナップ付きの物を履いてきてください。靴下は結構です。(つっかけ・ヒール有りの物はやめてきてください)
- 暑い日が続きますので、ふじ・さくら・たんぽぽ組は引き続き、汗拭きのハンドタオル(名前を書いて)を持って来てください。ループはいりません。
- 食中毒防止のため、ご飯を涼しい部屋で預かります。必ず朝炊きのご飯を入れてあげてください。
- 降園後の園庭遊びは、プールの中や緑のマットに入らない様をお願いします。三輪車を使った時は三輪車置き場に戻してください。また、熱中症にならない様にご注意ください。



お部屋の中では…

ふじ組



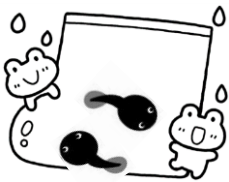
今、ふじ組では、鉄棒(逆上がり)を挑戦しています。『みんなが小学校に行くまでに出来るといいな』と言った一言で火が付き、毎日、鉄棒での練習を頑張っています。頑張り過ぎて手にマメが出来る子、皮がめくれる子がいると思います。すみません。頑張っている証なので、たくさん褒めてあげてください。全員出来るようになったら嬉しいですが、“やってみよう”“頑張ろう”とする姿が見られるのが一番嬉しい事です。何事にも挑戦しようとする気持ちを大切にしていきたいです。

さくら組



園庭で泥んこ遊びや洗濯遊びをしました。初めは『やらない』と言っていた子も水を見ると大はしゃぎで泥水に入ったり泥を触ったりしていました。また、当番活動では給食の配膳が始まり、張り切ってエプロンを着て、おかずのお皿を分けたりお茶を入れたり頑張りしています。持ち帰ったエプロンは、またお洗濯してお持たせくださいますようお願い致します。

たんぽぽ組



お散歩の時に、田んぼでオタマジャクシを10匹捕まえ、観察を始めました。予想していたより成長が早く、クラスで飼い始めて3日目には足が生え始め、子ども達も大喜び。時々、場所の取り合いをしながらも、観察ケースの周りを取り囲みオタマジャクシを眺めている姿はとても微笑ましいです。もちろん、そこまで興味がないお友達もいますが、刺激にはなっているはず。これからも、お互い刺激を受け合いながら、クラス皆で楽しめる事を考えていきたいです。

ひまわり組



梅雨期にも入り気温の高い日も出てきました。天気の良い日は、水を出して遊んだり、お部屋遊びではおままごとや追いかっこ・ブロック遊びを通してお友達とのやり取りを楽しんでいます。ズボン・オムツ・服の準備も自分からやろうとする姿も見られてきました。これからより暑い日が続いていきます。水分補給をしっかり行い熱中症対策をしていきたいと思います。

れんげ組 (1歳児)



天気の良い日は園庭で水遊びをすると、水の入ったタライの中に手を入れて冷たい感触を味わったり、カップに水を入れたりしてじっくりと遊ぶ様子が見られました。また、言葉も少しずつ増えてきて、保育士と一緒に歌や手遊びを口ずさんだり『〇〇いた』等二語文を話したりする姿も見られるようになってきましたよ。来月には本格的に水遊びが始まるので、思いきり水に触れて親しみを深めていけたらいいなと思います。

れんげ組 (0歳児)



お天気の日にはお散歩カートに乗って出掛けていきました。カートのフチをつかんで立ち乗りも上手になってきましたよ。出会う人に声を掛けてもらう“バイバイ”と手を振ってご挨拶する姿も見られました。お部屋の中では保育士の手を持って歩いたり伝い歩き、ハイハイで追いかっこやイナイナイバァ〜を楽しみました。これからどんどん暑くなるので水分補給をしながら身体を動かして遊んでいきたいです。

子育て

4月からスタートして3か月が経ちました。今、ふじ組では、鉄棒（逆上がり）に挑戦中です。その他、文字が読める子、書ける子、まだ読めない子と様々です。来年の小学校入学までまだ9ヶ月ありますが、出来る事を増やし少しでも自信を持って、小学校に向けて色々な事に取り組みたいと思っています。初めての学校は、きっと不安でいっぱいでしょう。でも、何か自分にできる事があればきっとそれが自信に繋がるはず。以前、小学校との連携で、こういうお話をお聞きしました。“短所を長所にしてしまおう”というお話です。

- ・飽きっぽい⇒好奇心旺盛
- ・落ち着かない⇒行動的
- ・気が短い⇒反応が早い
- ・集中力がない⇒常に新しいことを考える
- ・ぼーっとしている⇒人をホッとさせる
- ・人付き合いが苦手⇒自分の世界を大切に

日頃、子育てを通して「なぜ?」「どうして?」とってしまうことはないでしょうか?そうしてしまうとつい、子どもの行動に口を出してしまいがちになりませんか?ですが、その子一人ひとりの性格を長所として考えてみると新たなその子の良さが見えてくるように思います。そのお話を聞いて、そういう考え方もあるのだな～、これから視野を広げて子どもたちと接していきましょう!!と感じました。そんな時、素敵な絵本との出会いがありました。それは、『おこだでませんように』という絵本です。この絵本は怒られてばかりいる子の心の中を描いた絵本です。

《あらすじ》

「僕は、いつでも怒られる。家でも、学校でも・・・」そんな少年が、七夕の短冊にあるお願いごとを書きました。その七夕をきっかけに・・・、少年の生活が一転します。

このお話は、親子で読むことで、子自身も今の自分を振り返る良いきっかけになったり、親自身も子育てに迷ったり、失敗したりしながらも、いつでも何度でもやり直すことが出来るはず・・・という気持ちにさせてくれる絵本だな～と私自身そう感じました。私も年長組の担任として、自信を持って小学校へ入学できるよう基礎的なことを身に付けると共に、一人ひとりの良さを認めながら、その子の個性（良さ）を伸ばしてあげたいと思います。

ふじ組担任

岩田 雅代

